

「イワンのばか」は、1885年にロシアの文豪トルストイによって書かれた素朴で漫画みたいな物語。
働き者で無欲な農民イワンに悪魔が目をつけ、彼を破滅させようとするのですが…。
「ばか」は私たちの日常の中では否定的な価値の言葉ですが、この物語の中では、ちょっと違った意味になっています。
誰でも楽しめると同時に、現代を見つめるためにとても意味深い視点を提供してくれる作品です。



BIRD Theatre Company TOTTORI

IVAN THE FOOL

イワンのばか

原作：L.トルストイ
台本：永山智行（劇団こぶく劇場）
演出：中島諒人

Original Story by Lev Nikolayevich Tolstoy
Written by Nagayama Tomoyuki
Directed by Nakashima Makoto
7:30PM on May 19th and 25th, 2017
2:00PM on May 20th, 21st, 22nd, 26th, 27th, and 28th, 2017
Place: BIRD Theatre
1812-1 Shikano, Shikano-cho, Tottori City, Tottori Prefecture 689-0405

Tickets
19 years old and over, 2000yen
16 to 18 years old, 500yen
*Junior high school pupils and under, free admission

Contact
E-mail: info@birdtheatre.org
Telephone: 0857-84-3268
Website: www.birdtheatre.org



2017年5月19日(金)~22日(月)/25日(木)~28日(日)

会場：鳥の劇場（鳥取県鳥取市鹿野町 電話0857-84-3268）

English subtitles available

2017年5月19日(金)~22日(月)/25日(木)~28日(日)

原作：L.トルストイ
台本：永山智行(劇団こぶく劇場)
演出：中島諒人



2017年度の活動方針は「豊かさってのは金のことか? それだけじゃない? じゃあ、もう一度考えよう。豊かさってなんだ?」とします。ロシアで起きた革命から100年となる2017年。革命によって現実に生まれた社会体制は極めて問題の多いものでしたが、大衆化と産業化の進行、貧富の差の拡大、社会の非人間化という課題に対し、より多くの人の幸福と平等を求める偉大な実験という側面もありました。現在、格差が進行し、社会的な分断による問題が様々に噴出しています。前の世紀の巨大なうねりの一つを作ったあの時代を考え、戦争という悲劇を繰り返すことなく、どうやって支え合って生きる新しい社会を作っていくか。そんなことを考える2017年の第一弾公演です。

トルストイが、「イワンのかばか」を書いたのは1885年。日本は明治18年、植民地主義がアジアに及び、日本は近代化を急ぎ、他のアジア諸国に影響力を行使しようとしていた時代。ちなみに鳥取が誇る俳人・尾崎放哉が生まれた年でもあります。ロシアでは、資本主義という経済システムが本格的に動き始め、手を使わないで頭を使って稼ぐことが、暴利とも言える富と不公平を生んでいました。現在の我々には当然に思ってしまう非人間性や狡猾さの圧倒的優勢。それへの新鮮な驚きと怒り、大衆の目覚めへの期待が、文豪にこの物語を、この平明な文体で書かせたのだと思います。

台本は、宮崎を拠点に活躍する劇作家永山智行さんに依頼しました。原作の魅力を引き出しつつ、作家のテイストを加えたとても力のあるテキストが生まれました。誰でも楽しめるほがらかさの中に、現代の我々があきらめと共に受け入れてしまっている暴力や不条理を浮かび上がらせる上演にしたいと思います。

鳥の劇場芸術監督 中島諒人

- 5月19日(金) 19:30
- 20日(土) 14:00
- 21日(日) 14:00
- 22日(月) 14:00
- 25日(木) 19:30
- 26日(金) 14:00
- 27日(土) 14:00
- 28日(日) 14:00

各回終演後にアフタートークがあります。

永山智行

1967年生れ。劇作家、演出家。宮崎県の三股町と門川町を拠点に活動する劇団こぶく劇場代表。2001年「so bad year」でAAF戯曲賞受賞。2006年から約10年間、公益財団法人宮崎県立芸術劇場の演劇ディレクターを務め、「演劇・時空の旅シリーズ」の企画・演出などを手がけた。

チケット料金

大人:2,000円/18歳以下:500円/中学生以下無料

チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールでお受けします。料金はご来場時にお支払いください。

電話/0857-84-3268 ウェブ/www.birdtheatre.org 電子メール/ticket@birdtheatre.org

予約受付は
4月10日(月)
10時より

主催:特定非営利活動法人鳥の劇場

後援:鳥取県 鳥取市 鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

助成:文化庁 平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業 公益財団法人ごうぎん鳥取文化振興財団

上演をもっと多くの方に楽しんでいただくために



送迎します
JR浜村駅と劇場との間を車で送迎いたします。
(無料、要予約)



託児します
小さいお子さまをお預かりします。
(無料、要予約)



鳥のカフェがあります
上演の前後にコーヒーや各種ソフトドリンクなどを販売いたします。



バリアフリーをめざします
障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡をください。



字幕あります
セリフが聞こえづらい方のために、手に持てる小さい「字幕」をご用意しております。

鳥の劇場へのアクセス

鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話:0857-84-3268

■JRを使って

劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。※公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします(無料、要予約)。

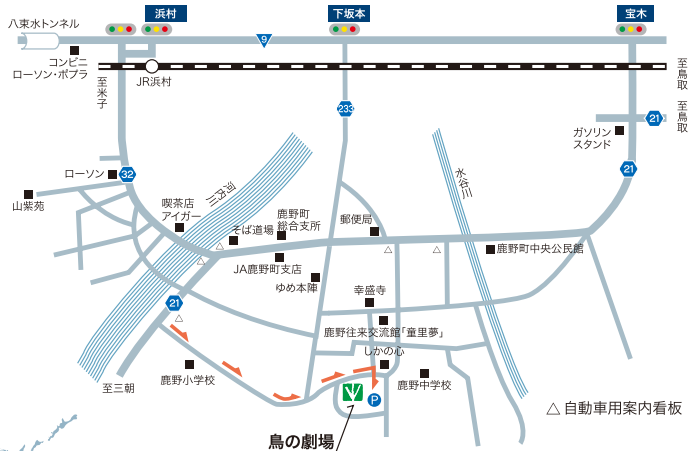
- 浜村駅まで
 - ・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分
 - ・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分
 - ・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分
- 浜村駅から、車で15分

■車を使って

- 公演日は会場近くに案内看板を設置します。
- ・鳥取自動車道、鳥取西ICから約30分
- ・鳥取空港から約30分
- ・鳥取市中心部から約40分
- ・倉吉市中心部から約50分
- ・米子市中心部から約1時間30分

※ご宿泊について

- 山紫苑
0857-84-2211 www.sanshien.jp
- お宿夢彦
0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
- 旅風庵
0857-82-0531 www.ryofuan.com
- 浜村温泉 魚と屋
0857-82-2400 www.oyado-totoya.jp/hamamura/



- 東京 飛行機 約1時間15分(羽田空港-鳥取空港)
JR 約5時間30分(東京駅-鳥取駅)
- 京都 JR 約3時間(京都駅-鳥取駅)
車 約3時間(中国自動車道-鳥取自動車道)
- 大阪 JR 約2時間30分(新大阪駅-鳥取駅)
車 約2時間30分(名神高速道路-中国自動車道-鳥取自動車道)
- 岡山 JR 約2時間(岡山駅-鳥取駅)
車 約2時間45分(国道53号-鳥取自動車道)

東京・大阪・神戸・京都・広島・福岡の各都市と鳥取の間で高速バスが運行しています。